

記者発表資料

令和7年2月5日
九州地方整備局
延岡河川国道事務所
延岡市
共同発表

宮崎県初！五ヶ瀬川に「河川防災ステーション」を整備 ～^{あもり}天下地区河川防災ステーション・延岡市水防センターの完成式を開催します～

- 宮崎県で初となる「五ヶ瀬川^{あもり}天下地区河川防災ステーション」は、平成29年度に整備を開始し、令和7年3月に完成する予定です。
- 水防活動で必要となる緊急用資材を備蓄しておくほか、水防センターの設置など災害時の活動拠点となる施設であるとともに、平常時は地域住民のレクリエーションの場や河川を中心とした文化活動の拠点として利用予定です。
- 施設の運用開始を記念するとともに、地域の安全・安心を支える施設として活用されることを祈念して、完成式を開催します。

- 日時：令和7年2月19日（水）10：30～（受付10：00～）
- 会場：五ヶ瀬川^{あもり}天下地区河川防災ステーション（宮崎県延岡市^{あもり}天下町20番地4）
- 共催：延岡河川国道事務所、延岡市
- 来賓予定者：関係市議会議員、地元区長 他
- 内容：式辞、来賓紹介、テープカット等
※完成式終了後にどなたでも参加可能な施設見学会（13:00～14:30）を予定しています。

<報道関係者の皆様へ>

- ・現地での取材・撮影を希望される方は、別添①「送信票」による事前申込をお願いします。
- ・駐車場は係員の指示に従い駐車してください。

【問い合わせ先】

○事業全体について

国土交通省 延岡河川国道事務所 技術副所長 下村 慎一郎
工務第一課長 小代 宏樹
〒882-0803 宮崎県延岡市大貫町1丁目2889番地
電話：0982-31-1155（代） FAX：0982-33-6907

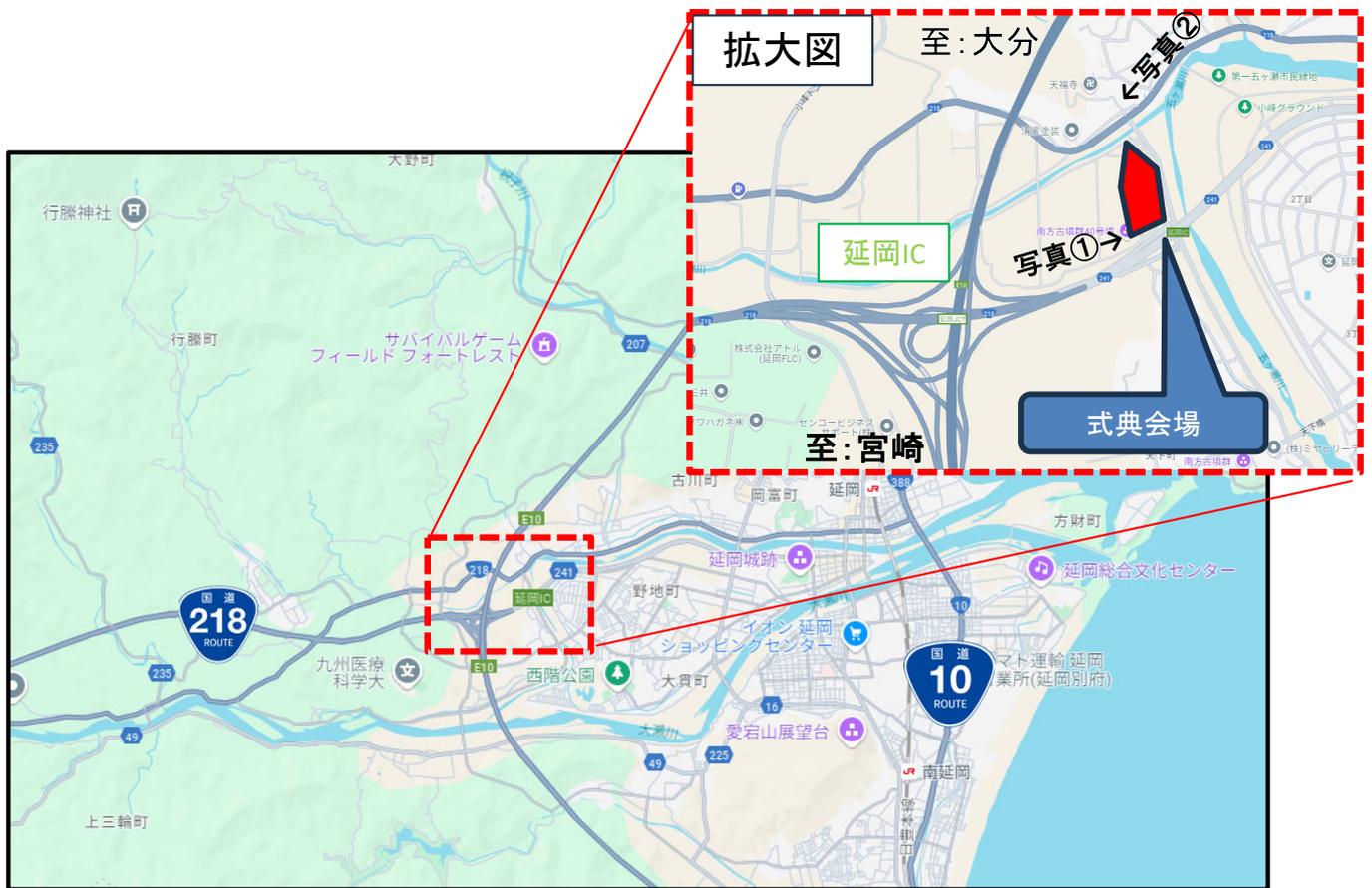
○水防センターについて

延岡市 総務部 危機管理課長 高橋 一朗
危機管理課長補佐 柴田 圭
〒882-8686 宮崎県延岡市東本小路2番地1
電話：0982-22-7077 FAX：0982-34-5744

会場案内図

天下地区河川防災ステーション・延岡市水防センター完成式

- 日時: 令和7年2月19日(水)
- 会場: 天下地区河川防災ステーション
(宮崎県延岡市天下町20番地4)
- 駐車場所につきましては、交通誘導員が誘導いたします。



【延岡ICからのアクセス】

【218号線(延岡側)からのアクセス】

写真①

← 左折



写真②

← 左折

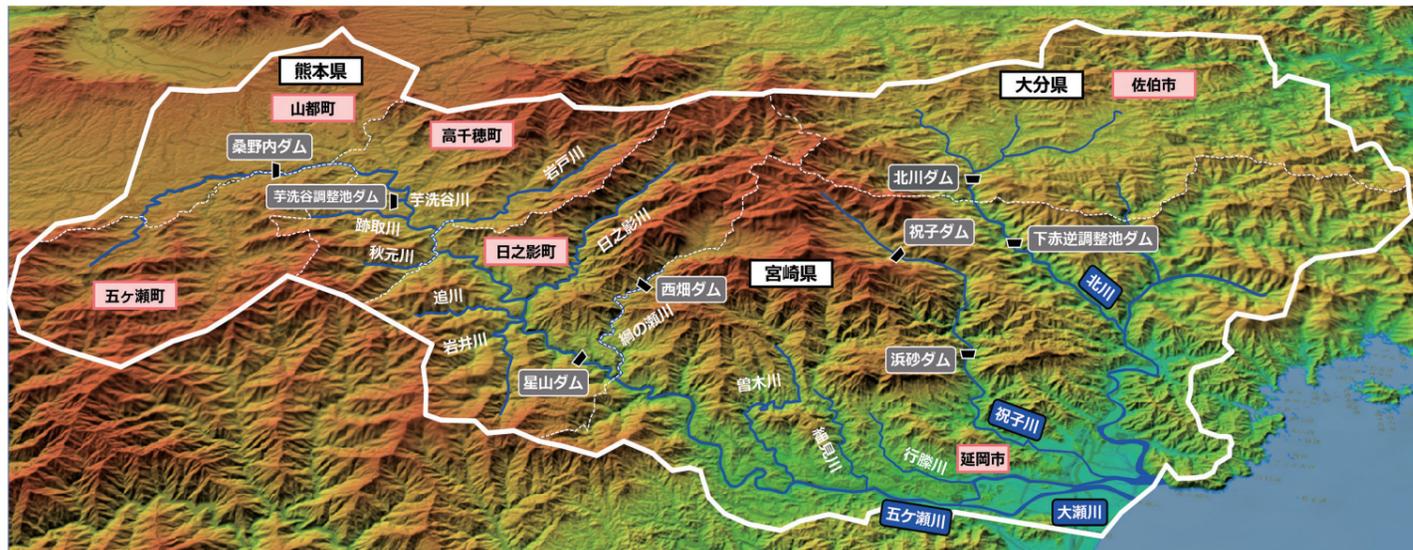
至: 高千穂



五ヶ瀬川流域の概要

五ヶ瀬川流域は、宮崎県、大分県及び熊本県の3県にまたがり、高千穂峡などの渓谷を形づくりながら、河口近くで祝子川や北川と合流し、日向灘に注ぐ幹川流路延長106km、流域面積1,820km²の一級河川です。

下部は宮崎県下第3の都市である延岡市等の人口・資産の集中する市街地を貫流しており、上流の急峻な地形に降った雨が、下流の市街地に一気に集まる地形となっていることから、これまで度々、洪水被害に見舞われており、被害軽減に向けた防災拠点の整備が求められてきました。



防災ステーションの位置図



洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

https://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/bousai/soutei/pdf/kouzui_saidaikibo.pdf



津波浸水想定(南海トラフ巨大地震等)

https://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/bousai/soutei/pdf/kouzui_saidaikibo.pdf



いざというときに

水防活動を支援! 災害時の活動拠点
近日中に五ヶ瀬川天下地区河川防災ステーションが完成予定です

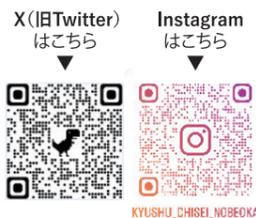
あもり

五ヶ瀬川天下地区河川防災ステーション

五ヶ瀬川水系の洪水被害を最小限とするため、災害時の緊急復旧活動を行う上で必要なコンクリートブロックなどの緊急復旧用資材の備蓄、災害対策車庫、ヘリポート、延岡市水防センターなどを整備した災害時の活動拠点となる施設です。



国土交通省 九州地方整備局
延岡河川国道事務所
〒882-0803 宮崎県延岡市大貫町1丁目2889
HP <https://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/>
TEL 0982-31-1155(代表)
FAX 0982-22-0489



KYUSHU_CHISEI_NOBEOKA

五ヶ瀬川天下地区河川防災ステーション 水防拠点として五ヶ瀬川流域の皆さんの暮らしを守ります

整備の経緯

平成29年3月

防災ステーション整備計画の承認
宮崎県内で初めて承認

平成29年4月

国と延岡市の連携整備に係る
「確認書」の調印式の開催

平成30年3月

工事開始

令和3年3月

地盤改良工事を実施
河川工事で発生する掘削土を利用し
基盤盛土造成

令和6年1月

災害対策車庫の完成

令和6年7月

延岡市水防センター完成

令和7年3月

五ヶ瀬川天下地区河川防災ステーション
完成

設備・施設

- 水防活動や緊急復旧を行う上で必要なコンクリートブロックなどの資材を事前に備蓄します。
- 資機材の搬出入やヘリコプターの離着陸などに必要なスペースを確保しています。
- 資材倉庫の設置など水防団の待機場所を確保しています。
- 平常時の利活用等についても、国と市が連携・調整し取り組めます。

根固ブロックの備蓄



根固めブロックは、川底や河岸などが削られないように設置するコンクリートブロックです。あらかじめ緊急復旧に必要な資材として備蓄(約2300個)しています。

災害対策車庫

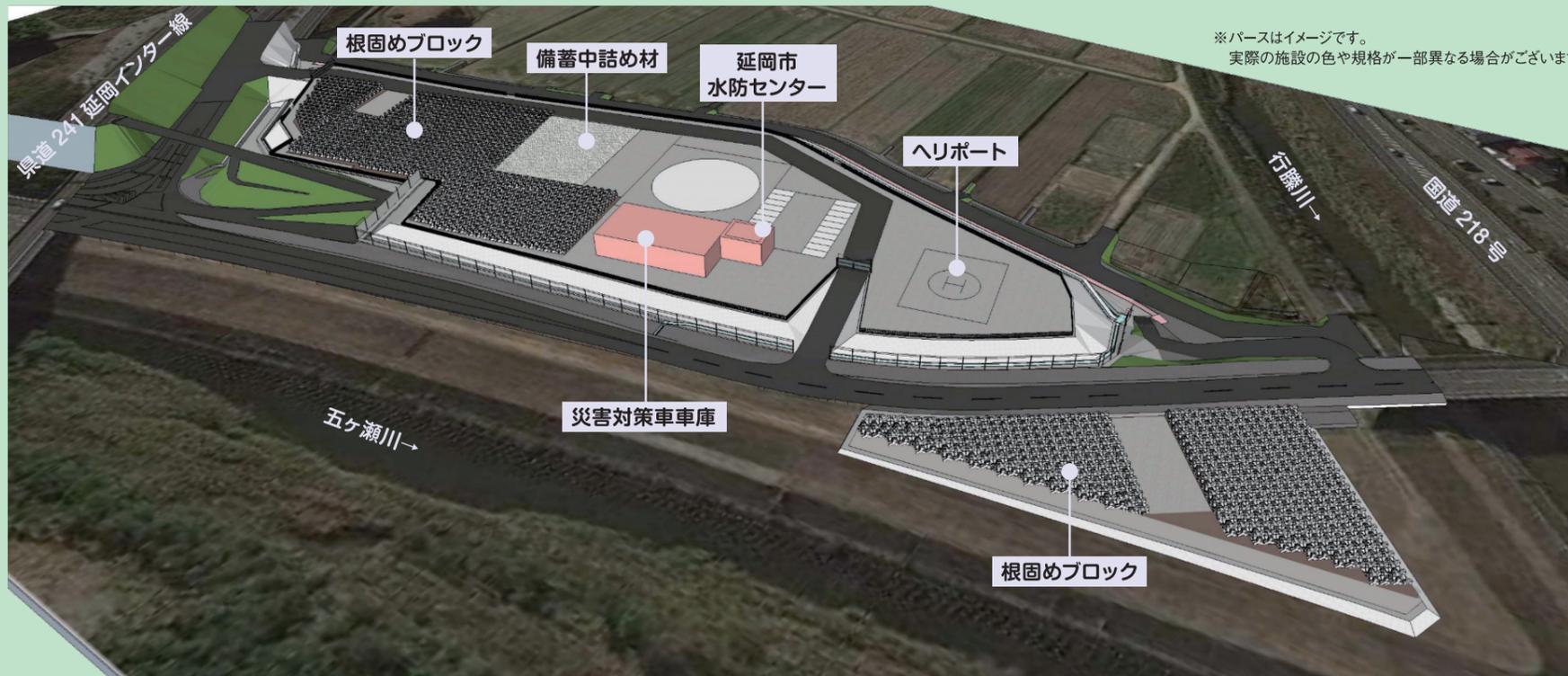


災害時に出動する排水ポンプ車4台と照明車2台を格納しています。定期的に車両や機器の点検整備や操作訓練などを実施しています。

ヘリポート



大規模な災害が発生し道路や橋が使用できなくなったための、ヘリコプターの緊急離発着場を確保しています。



※パースはイメージです。実際の施設の色や規格が一部異なる場合がございます。

災害対策車

排水ポンプ車

大雨により河川の氾濫が生じた場合は、素早く現場に出動し、水中ポンプで氾濫水を排除し、浸水被害を軽減します。



全長:8.5m 全高:2.77m 全幅:2.37m
重量:9.5t 最低地上高:160mm
乗車人数:2名 燃料タンク:車両300L、発電機250L
機能:水中ポンプ、発電機、ホースを1台の車両に搭載
1台あたり30m³/分(約10分で25mプールを排水)排水、照明装置を搭載(バルーン照明)

照明車

災害復旧を支援するため、災害現場を明るく照らします。カメラも搭載しており、現場の情報収集にも活用出来ます。災害復旧・情報収集活動に十分な照度を提供します。



全長:6.6m 全高:3.3m 全幅:2.1m 重量:7.5t
機能:1200wの照明を6灯装備
最大、地上20mから照らし、広範囲に照明が可能

延岡市水防センター



災害時の活用

- 水防活動時の待機場所や活動拠点施設として使用します
- 災害時における緊急避難場所として使用します。(最大60名程度の避難が可能)

平常時の活用

- 水防活動の訓練や防災意識の向上を図る防災学習の施設として使用するだけでなく、地域住民のレクリエーションの場や河川を中心とした文化活動の拠点としても利用予定です。

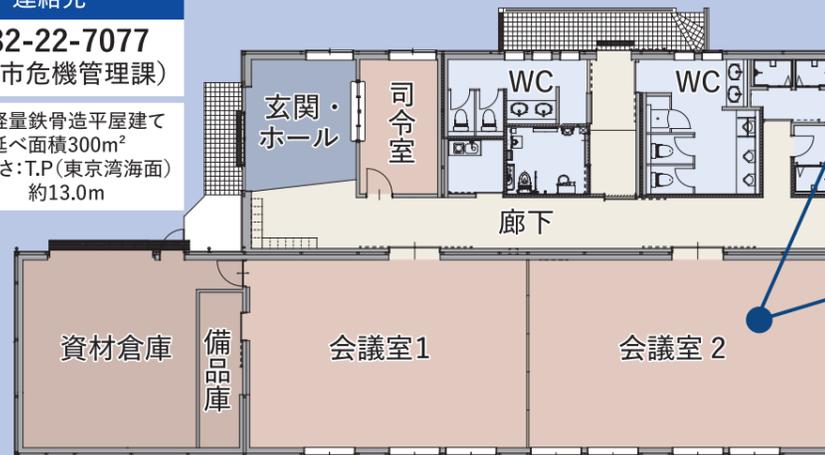
施設の特徴

- トイレの利用だけでも立ち寄り可能な構造(玄関を通過せずにトイレ利用可能)です。
- 水防団や避難された方も使用できるシャワー室、更衣室があります。
- 災害対応備品や水などを保管している倉庫があります。

連絡先

0982-22-7077
(延岡市危機管理課)

- 構造:軽量鉄骨造平屋建て
- 規模:延べ面積300m²
- 敷地高さ:T.P(東京湾海面)約13.0m



平常時は防災学習・地域レクリエーションの場として利用



災害時に避難場所として使用



水防活動の拠点



水防活動に必要な資材やスペースを確保しており、いざいざときに速やかな対応が可能です。

※報道関係者用

令和 年 月 日

国土交通省 九州地方整備局

延岡河川国道事務所 総務課 宛

Mail: qsr-gokase-bousai1@ki.mlit.go.jp

F A X: 0 9 8 2 - 2 2 - 0 4 8 9

五ヶ瀬川天下地区河川防災ステーション
完成式の開催について

◆完成式

日時：令和7年2月19日（水）10：30～（受付10：00～）

場所：五ヶ瀬川^{あもり}天下地区河川防災ステーション（宮崎県延岡市^{あもり}天下町20番地4）

機関名	参加（来場）人数	車台数	代表者連絡先
	名 _____	台 _____ (車種)	氏名 連絡先（TEL） _____

※手書き記入で結構です。

※2月12日（水）までに申し込みをお願いします。（メール又はFAX）

※当日の取材について、係員の指示に従い所定の場所に駐車をお願いします。